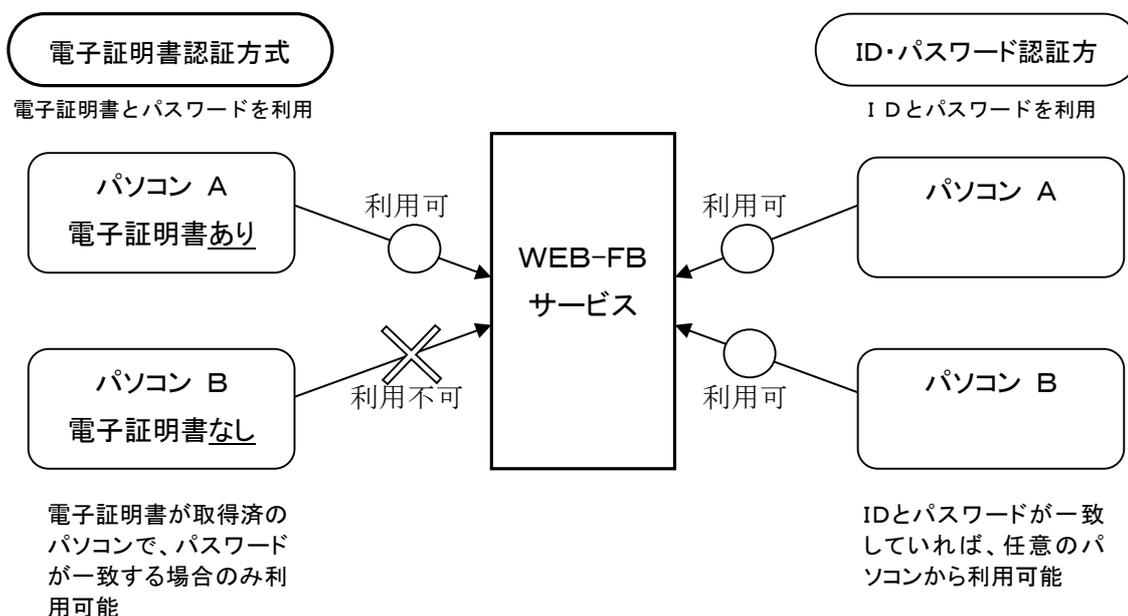


# 電子証明書認証

「電子証明書認証」は「さんしんWEB-FBサービス」を利用するパソコンに、ID固有の電子証明書を取得する事により、同サービスを利用するパソコンを限定するサービスです。

従来の「ID・パスワード認証」では、万が一IDとパスワードが漏えいすると、不正利用の危険性がありますが、「電子証明書認証」では万が一IDとパスワードが漏えいした場合でも、利用可能なパソコンが限定されますので、セキュリティを確保する事ができます。

なお、「電子証明書認証」をご利用いただくためには、当金庫へのお申込が必要となります。



## 目次

### ●はじめに

初めて電子証明書の取得を行う場合は 1. ～ 6. の操作をお願いいたします。

1. ご利用の前にご確認ください! . . . . . 1
2. 電子証明書の利用の流れと管理者の操作 . . . . . 4
3. 電子証明書の発行通知 . . . . . 6
4. 電子証明書の取得 . . . . . 7
5. 電子証明書方式によるログイン . . . . . 12
6. 承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書発行登録 . . . . . 13
7. 電子証明書を更新するには . . . . . 16
8. 電子証明書を再発行するには . . . . . 19
9. 電子証明書を失効するには . . . . . 20
10. エラーメッセージ一覧 . . . . . 21
11. 電子証明書Q & A . . . . . 22

## ● はじめに

本手順書は、さんしんWEB-FBサービス（法人向けインターネットバンキングサービス）の本人認証方式を、電子証明書（注1）による認証（電子証明書方式（注2））でご利用される場合の操作方法および留意事項について記述しています。

### （注1）電子証明書

個人および使用するパソコンを特定する電子的な身分証明書

### （注2）電子証明書方式

電子証明書方式では、公開鍵暗号基盤（注3）と呼ばれる暗号技術を利用しております。

本方式は、ログイン認証時に電子証明書とログインパスワードを用いて認証を行います。

電子証明書は、認証局より発行を受け、ご利用の端末に電子証明書をインストールすることで利用できるようになります。

ログインを行うためには、電子証明書がインストールされた端末より操作を行う必要があり、IDとパスワードだけではログインできないため、セキュリティが向上します。

### （注3）公開鍵暗号基盤

暗号化を行う公開鍵と、復号化を行う秘密鍵の2種類の鍵を用いる公開鍵暗号方式という技術を利用したセキュリティのシステムのことです。秘密鍵で暗号化したものは公開鍵でしか復号化（解読）できず公開鍵で暗号化したものは秘密鍵でしか復号化できません。

本サービスで使用する電子証明書は、この技術を利用しています。

## 1. ご利用の前にご確認ください！

電子証明書をご利用になる場合、以下の確認が必要になります。本マニュアルにしたがって、お客様のご利用環境を確認してください。

### (1) OSとブラウザについて

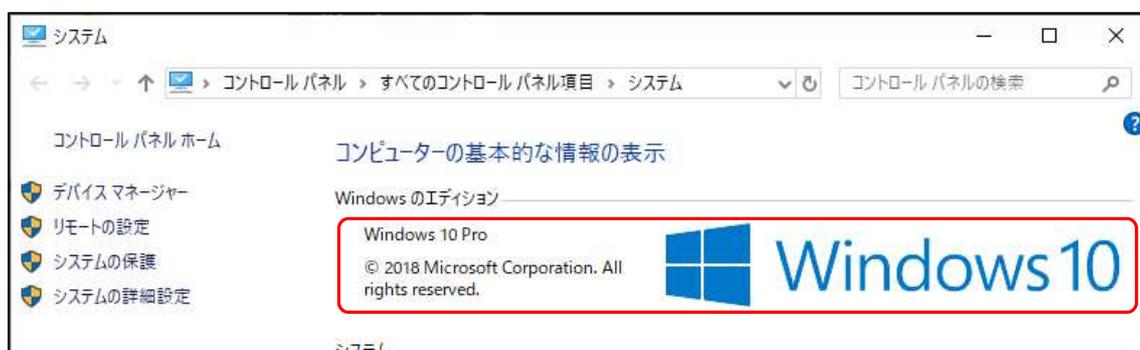
電子証明書は、以下のバージョンのOSとブラウザの組み合わせでご利用いただけます。ご利用の前に、お使いのOSとブラウザのバージョンを本書にしたがって確認してください。

OS	ブラウザ
Windows 10	Microsoft Edge、Microsoft Edge(IE モード)、Google Chrome
Windows 11	Microsoft Edge、Microsoft Edge(IE モード)、Google Chrome

### ・OSのバージョン確認方法

#### <例 Windows10 の場合>

- ①スタートメニューの「PC」を右クリックし、「プロパティ」を選択し、「システム」ウインドを表示します。



#### <例 Windows11 の場合>

- ①スタートメニューを右クリックし「設定」を選択します。左側の「システム」を選択し、右側のメニューを下にスクロールし「バージョン情報」を選択します。

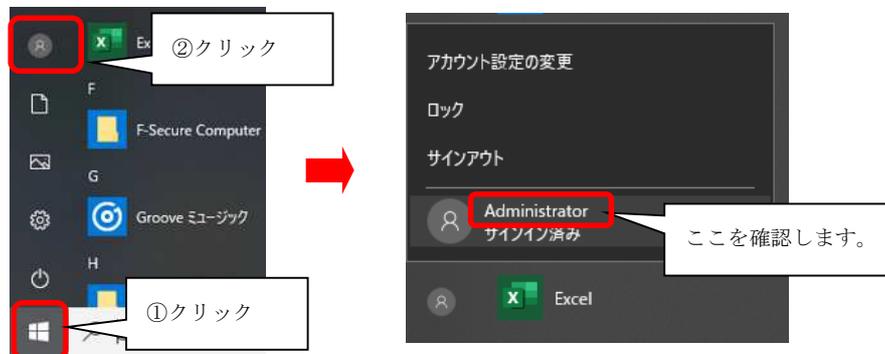


## (2) ユーザ名の確認

パソコン立上時にユーザ名を選択・入力する場合にご確認ください。

電子証明書を利用する際には、電子証明書を取得したときと同じ Windows ログオンユーザ名（ネットワークドメインへログインしている場合は同じネットワークドメイン名であること）で、Windows にログオンする必要があります。

電子証明書を取得する際には、ログオンユーザ名を確認したうえで操作を行っていただくようご注意ください。

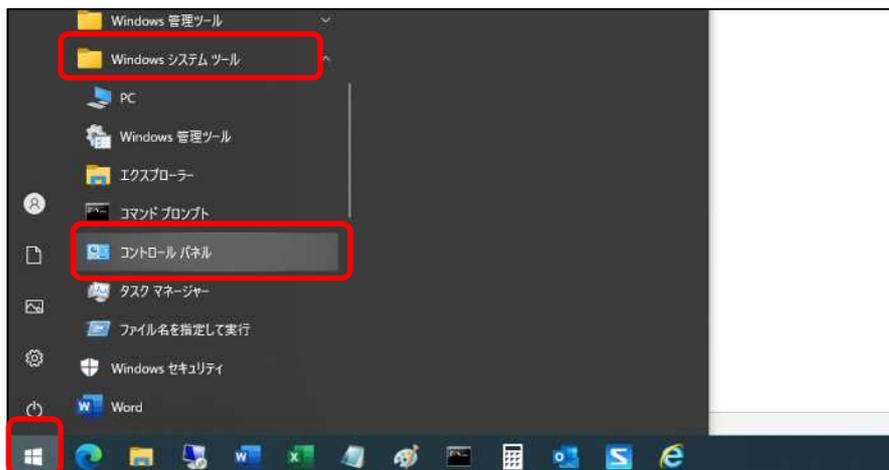


## (3) 電子証明書の利用に必要なブラウザ設定

電子証明書方式をご利用になるために必要な信頼済みサイトの登録を行ないます。

(例：Windows10)

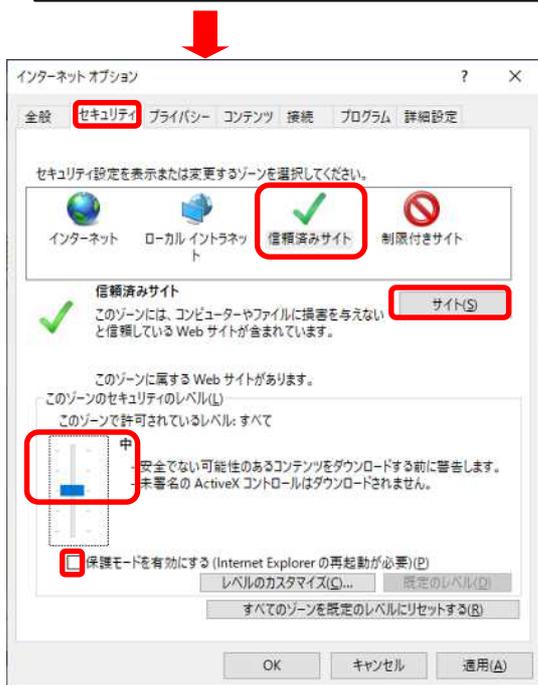
「スタート」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」をクリックします。



コントロールパネルの表示方法から「カテゴリ」を選択後、「ネットワークとインターネット」を選択してください。



「ネットワークとインターネット」の「インターネットオプション」を選択してください。



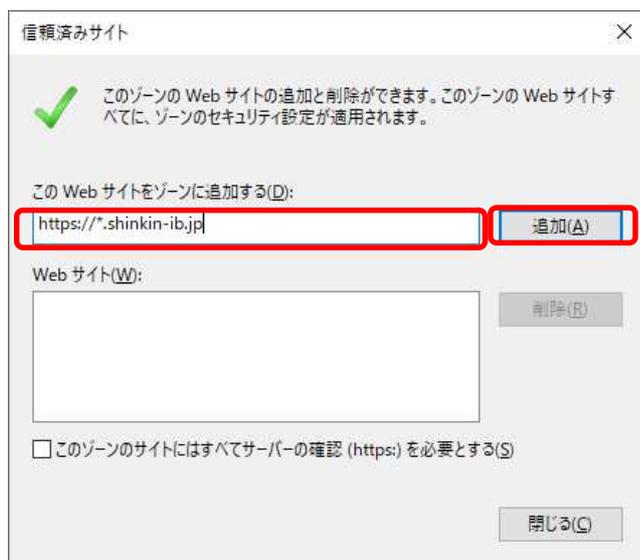
② 「セキュリティ」タブを選択し、信頼済みサイトを選択します。

③ 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルが「中」になっている事を確認します。

※ 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルが「中」でない場合、既定のレベルをクリックすると、セキュリティレベルが「中」に変更されます。

④ 「保護モードを有効にする」が無効（チェックが入っていない）であることを確認します。

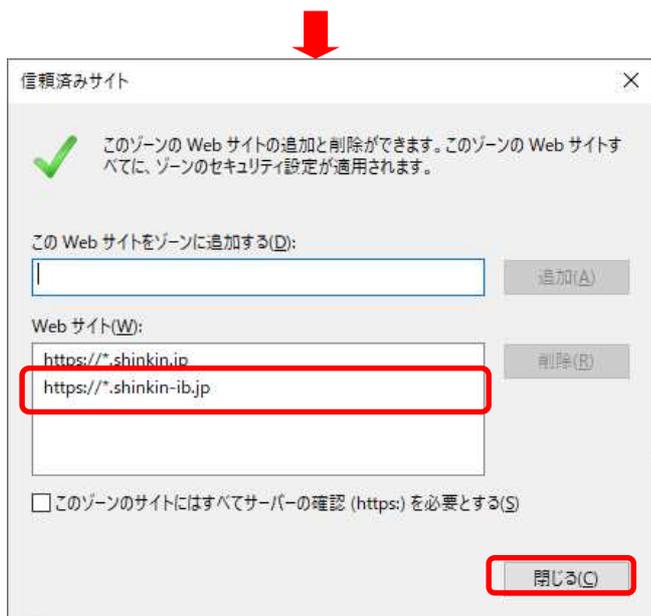
⑤ 「信頼済みサイト」から「サイト(S)」をクリックします。



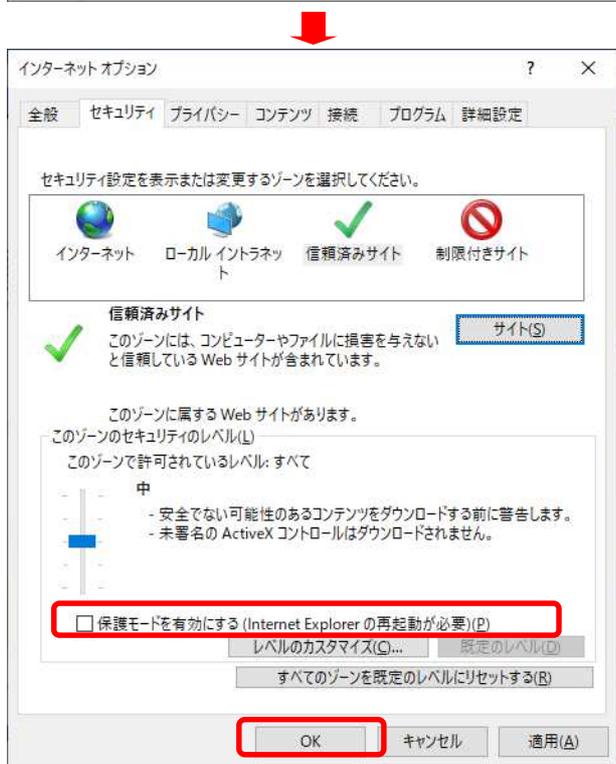
⑥ 「この Web サイトをゾーンに追加する(D)」の入力欄に

`https://*.shinkin-ib.jp`

を入力し、「追加(A)」を押下してください。



⑦ 「閉じる(C)」を押下し、終了させてください。



⑧ 「OK」を押下し、終了させてください。

※「保護モードを有効にする」が無効（チェックが入っていない）であることを確認してください。

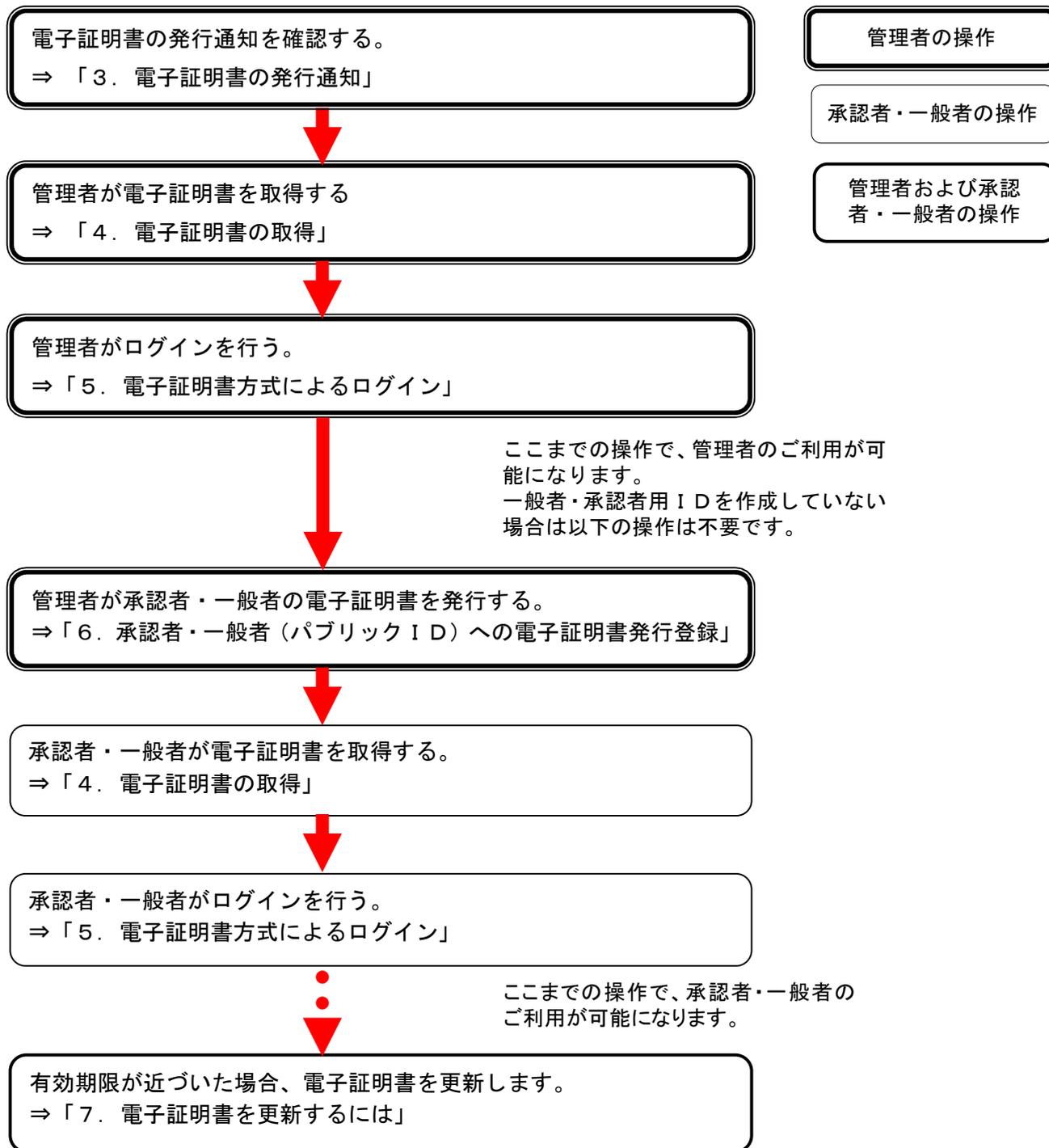
以上で電子証明書の取得に必要な設定は終了です。

## 2. 電子証明書の利用の流れと管理者の操作

管理者が電子証明書を利用するには、事前操作（電子証明書の取得）が必要になります。

また、承認者・一般者が電子証明書を取得するには、管理者の事前操作（電子証明書の発行）が必要になります。

本マニュアルにしたがって、電子証明書の取得および承認者・一般者の電子証明書の発行を行ってください。



### 3. 電子証明書の発行通知

電子証明書利用の申込みにより、当金庫にてお客様のIDに対し、電子証明書の発行処理を行います。

本処理を行うことで、WEB-FBに登録されているお客様のEメールアドレス宛に、発行完了通知を行います。

本Eメールご確認後、「4. 電子証明書の取得」をご参照のうえ、有効期限内に電子証明書の取得処理を行ってください。

なお、電子証明書の取得有効期限は、当金庫にて行う発行処理から**80日間**とします。



★ 電子証明書の取得ができる期限は、当金庫にて行う発行処理から80日間です。期限が過ぎますと、電子証明書の取得が出来なくなりますのでご注意ください。

## 4. 電子証明書の取得

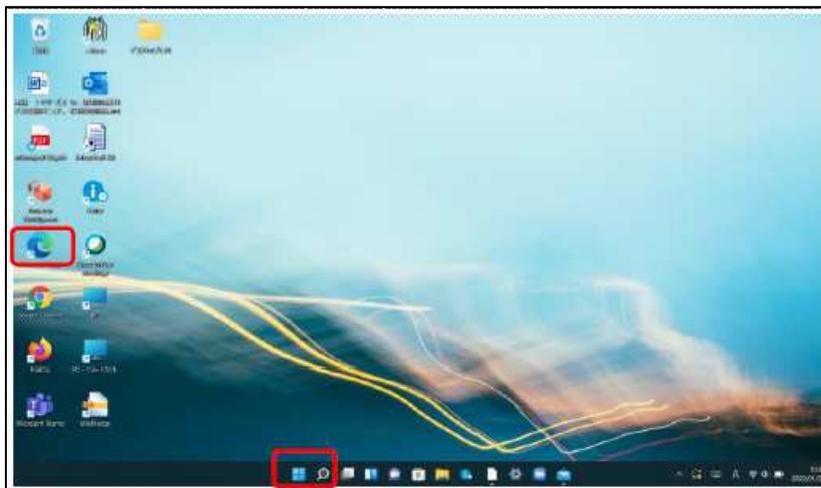
電子証明書の取得を行います。

本処理は、電子証明書方式でWEB-FBをご利用になる上で必要となる電子証明書を取得する操作です。

電子証明書の取得・更新を行う方法は以下2通りございます。

- ①Microsoft Edge を「IE モード」に切り替えた後、電子証明書を取得する方法
- ②Microsoft Edge や GoogleChrome で「電子証明書取得アプリ」をダウンロードし、電子証明書を取得する方法

### ①Microsoft Edge を「IE モード」に切り替えた後、電子証明書を取得する方法



① ホームボタンやデスクトップから Microsoft Edge を起動してください。



②ブラウザ Microsoft Edge にて当金庫のホームページを開き。右上の「…」を選択し。メニューから「設定」を選択してください。



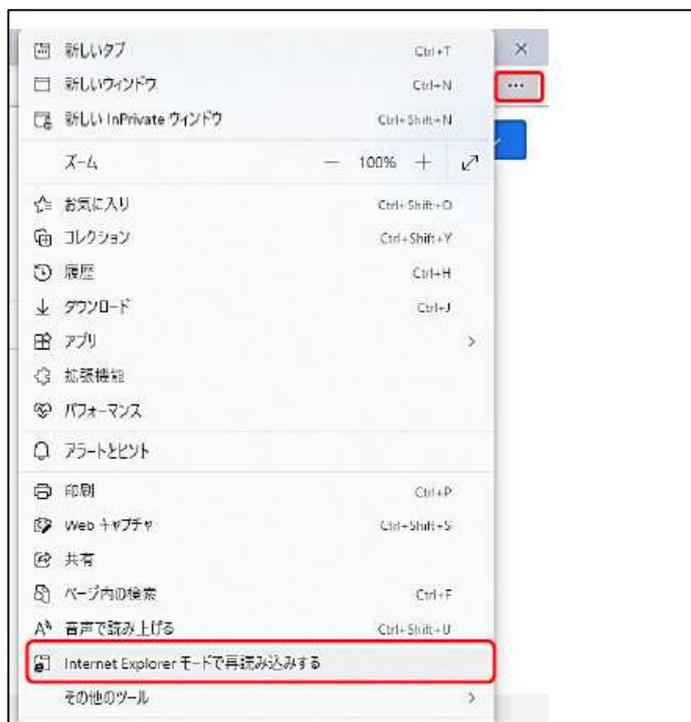
③設定画面にて設定メニューを開き、「既定のブラウザー」を選択してください。



④「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」にて「許可」を選択してください。



⑤再起動ボタンを選択し、ブラウザを再起動してください。



⑥「既定のブラウザ」を閉じて、表示している当金庫ホームページを表示して、ブラウザ右上「…」を選択し、メニューないの「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択してください。



⑦ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら「完了」ボタンを選択してください。



⑧ブラウザ Microsoft Edge (IEモード)になっている事を確認。

(アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコンが表示されていれば IE モードで表示されております。)

(2) 電子証明書の取得



①「電子証明書取得」を押下してください。

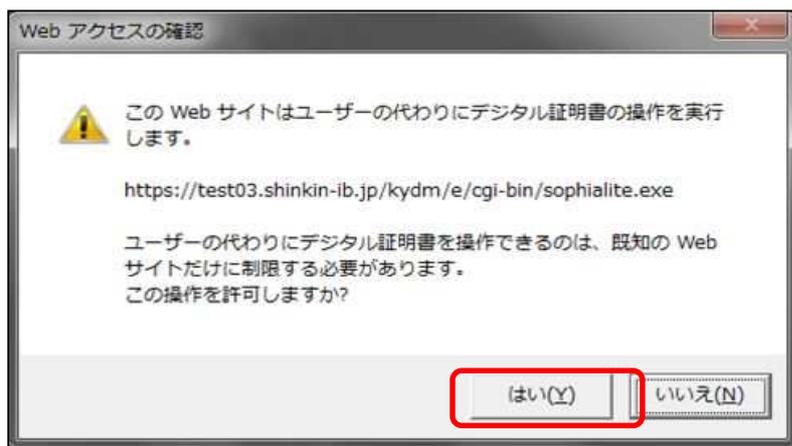
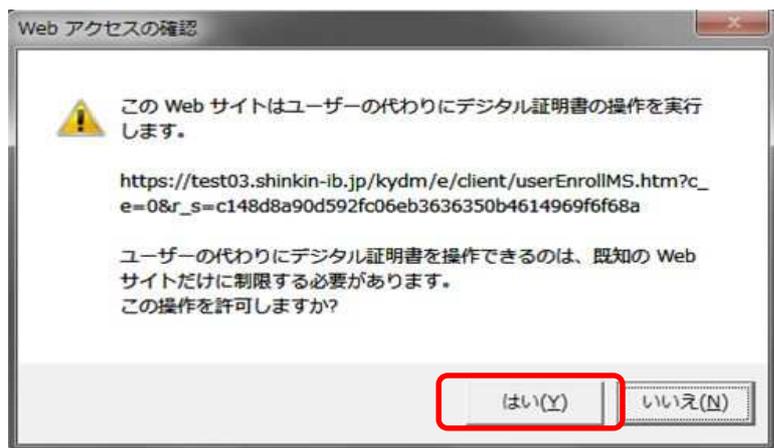
★電子証明書は、取得処理を行ったパソコンからのみ有効となりますので、電子証明書方式をご利用になるパソコンから本処理を行ってください。



②電子証明書を取得するユーザの「ログインID」「ログインパスワード」を入力後、「取得」を押下してください。



③「電子証明書取得開始」画面が表示されますので、「取得」を押下してください。



<電子証明書 取得完了>

④「Webアクセスの確認」の画面が表示されますので「はい(Y)」を押下してください。

(※本画面は、2度表示されますので、それぞれ「はい(Y)」を押下してください。)

⑤証明書の発行処理中は左記の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

⑥「Webアクセスの確認」の画面が表示されますので「はい(Y)」を押下してください。

⑦ご使用のパソコンに発行された証明書の情報が表示されます。  
ウインドウ右上の「X」ボタンを選択して、ブラウザを終了してください。

以上で電子証明書の取得は終了です。  
次回から電子証明書を使用してログインが行えます。

**!**  
秘密鍵を含む電子証明書は、とても重要なものです。取得した電子証明書およびパソコンは厳重に管理してください。

## ②Microsoft Edge や GoogleChrome で「電子証明書取得アプリ」をダウンロードし、電子証明書を取得する方法



①「電子証明書取得」を押下してください。



②「電子証明書アプリのダウンロード」欄の「ダウンロード」ボタンをクリックする。

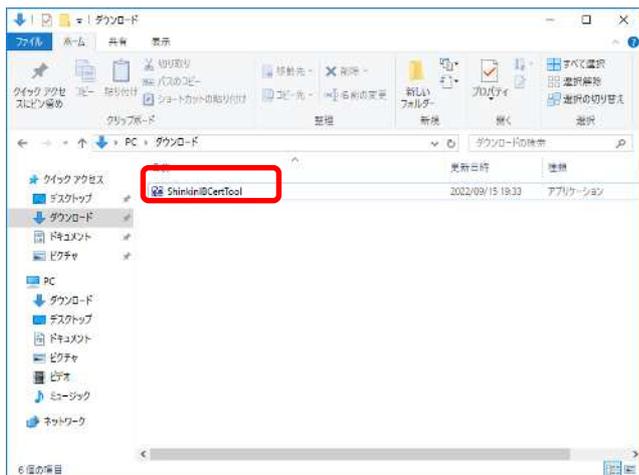


③ブラウザに表示されたダウンロード結果を選択し、フォルダを開きます。

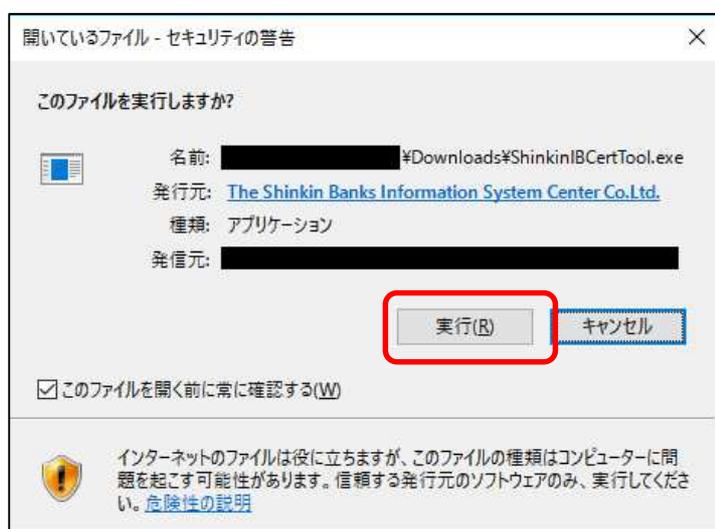
### MicrosoftEdge の場合



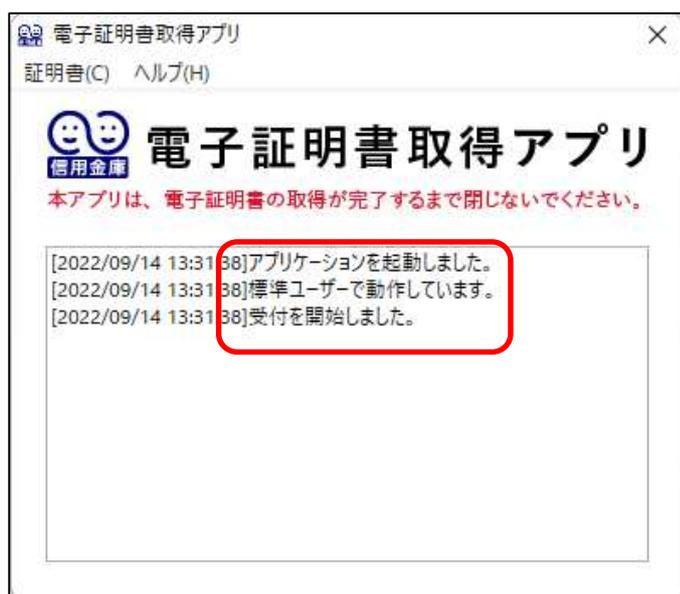
### GoogleChrome の場合



- ④ダウンロードフォルダに格納されている「ShinkinIBCertTool」をダブルクリックする。



- ⑤端末の設定によっては警告が表示される為、「実行」を押下する。  
(発行元「TheShinkinBanks Information System Center Co.Ltd.」であることを確認してください)



- ⑥電子証明書取得アプリが起動し、左図赤枠内の内容が表示されたことを確認する。  
(動作確認済み環境対象外のOS・ブラウザの場合、正常に起動できない可能性があります)

\* 電子証明書の取得完了まで左図のウィンドウは閉じない。



- ⑦ 「電子証明書取得開始」欄の「取得」をクリックする。

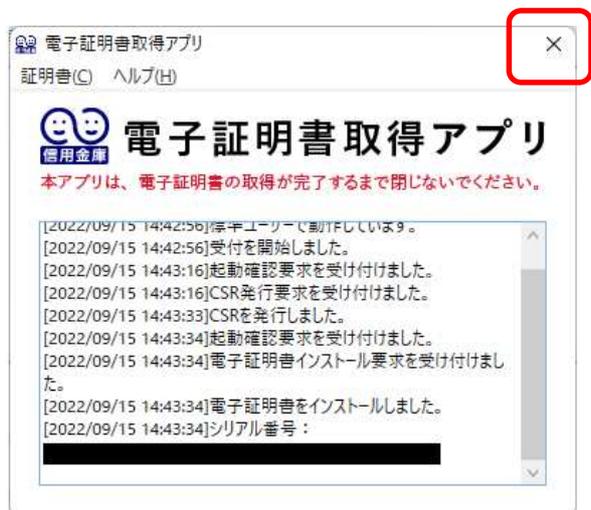


- ⑧ 端末の設定によっては警告が表示される為、「OK」や「許可」を押下する。





⑨電子証明書取得完了画面。電子証明書更新完了画面に遷移した事を確認する。



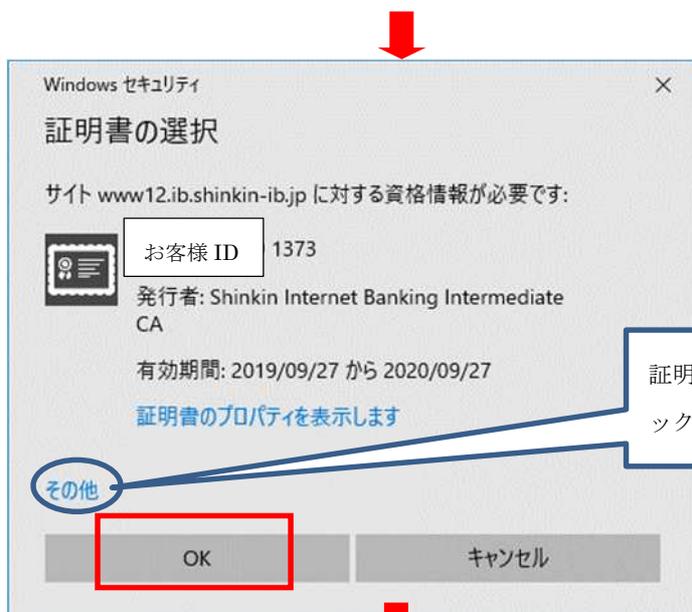
⑩電子証明書のインストール完了後、「×」ボタンを押下して電子証明書取得アプリを閉じる。

<電子証明書 取得完了>

## 5. 電子証明書方式によるログイン

### (1) 電子証明書方式によるログイン

①WEB-FBのトップページから「電子証明書ログイン」を押下してください。



②「証明書の選択」画面が表示されます。証明書を選択後、「OK」を押下してください。

\* 証明書名は、「お客様ID + 当金融機関コード」になります。

証明書が複数ある場合は「その他」をクリックすると他の証明書を選択できます。



③「ログインパスワード入力」画面が表示されるので、「ログインパスワード」を入力後、「認証」を押下してください。

<認証完了 メイン画面へ>

これで電子証明書方式によるログインは終了です。認証完了後「メイン画面」へ遷移します。

## 6. 承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書発行登録

承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書の発行登録を行います。  
本処理は、承認者・一般者の方が電子証明書方式でWEB-FBをご利用になる上で必要になる電子証明書の取得を許可するための操作です。

マスターID以外に  
パブリックIDをご利用  
の場合に必要な  
登録です。

### (1) 承認者・一般者（パブリックID）への電子証明書発行登録

①メニューから、「管理機能」⇒「IDメンテナンス」を選択し、利用者一覧から、証明書を発行する承認者・一般者（パブリックID）を選択し、「編集」を押下してください。

（新規に利用者を追加する場合は「新規登録」を選択します。）

②現在設定されている内容が表示されます。（新規登録の場合は各項目に設定内容を入力します。）

「電子証明書」欄の「発行する」チェックボックスにチェックを入れて、「登録」を選択します。



＜パブリックIDへの発行登録（取得許可）完了

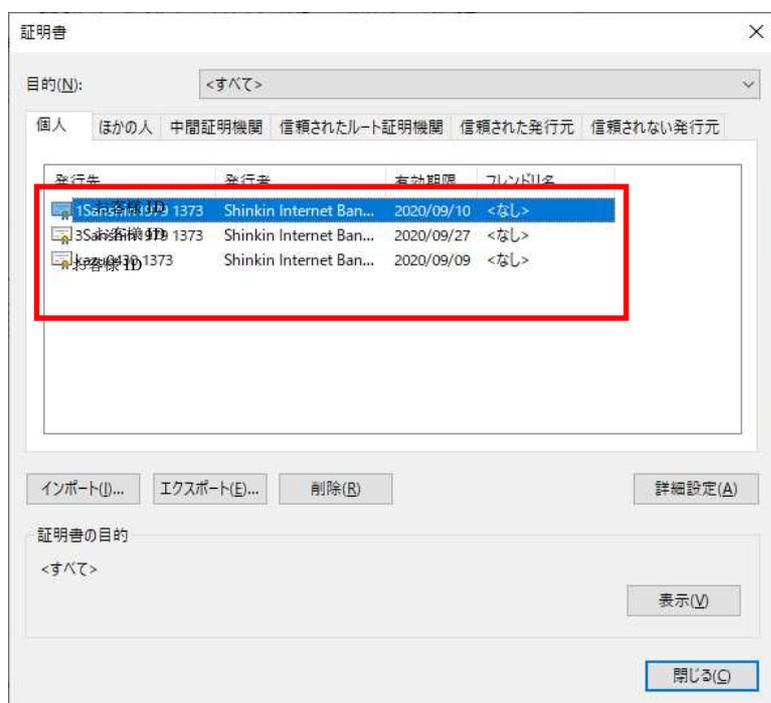
③登録が完了し、電子証明書の取得が可能になります。

登録を行った承認者・一般者（パブリックID）で電子証明書の取得（「4. 電子証明書の取得」参照）を行ってください。

「4. 電子証明書の取得」終了後、パブリックIDでの電子証明書ログインが可能となります。

## POINT

Microsoft Edge の設定画面 から、取得した電子証明書の確認が行えます。



⑨Microsoft Edge 画面右上の「…」→「設定」→画面左側「プライバシー、検索、サービス」を選択し、「証明書の管理」を押下してください。

「証明書」画面で発行先、発行者、有効期限を確認します。

- 「発行先」欄には、「お客様ID」とご契約されている「金融機関のコード（4桁）」が表示されます。
- 「発行者」欄には、「Shinkin Internet Banking Intermediate CA」と記載されます。
- 「有効期限」欄には、該当証明書の有効期限が表示されます。

## POINT

### 電子証明書の再発行が必要なケース

パソコンを買い換えた場合やOSを入れ替えた場合、電子証明書を再発行する必要があります。

- お使いのパソコンを買い換えた場合
- OSを再インストールした場合
- Windows のログインユーザやネットワーク環境の変更を行った場合
- お使いのパソコンが盗難・紛失に遭った場合  
⇒電子証明書を失効する必要があります。そのため、電子証明書方式を再度ご利用いただくためには、再度、電子証明書の発行・取得を行ってください。

いずれの場合も、一般者・承認者の電子証明書は、管理者が操作する必要があります。本マニュアルに従って、再発行、および失効の操作を行ってください。

管理者の電子証明書は、当金庫にお申しいただくことで再発行・失効を行います。

電子証明書の再発行・失効の操作は、「8. 電子証明書を再発行するには」「9. 電子証明書を失効するには」にしたがって操作を行ってください。

## 7. 電子証明書を更新するには

電子証明書は、1年ごとにライセンスの更新処理が必要となります。

電子証明書を更新する手順は次の通りです。

なお、電子証明書の更新は、IDごと（管理者ID・利用者ID）に必要となります。

（※以下は電子証明書有効期限内の更新手順です。）



★有効期限日後の電子証明書の更新は「電子証明書再発行届・失効届け」をご提出後、「4. 電子証明書の取得」（7～15 ページ参照）と同じ操作にて取得可能となります。



①WEB-FBログイン後に「重要なお知らせ」画面が表示されます。「電子証明書の更新をお願いします」と記載されたお知らせを選択し、お知らせ本文を表示します。

②「電子証明書の更新はこちら」をクリックします。



③「ダウンロード」をクリックします。

\*MicrosoftEdgeのIEモードであれば、「取得」をクリックし更新も可能です。

④「電子証明書取得アプリ」を起動させる。





⑤ 「取得」をクリックします。

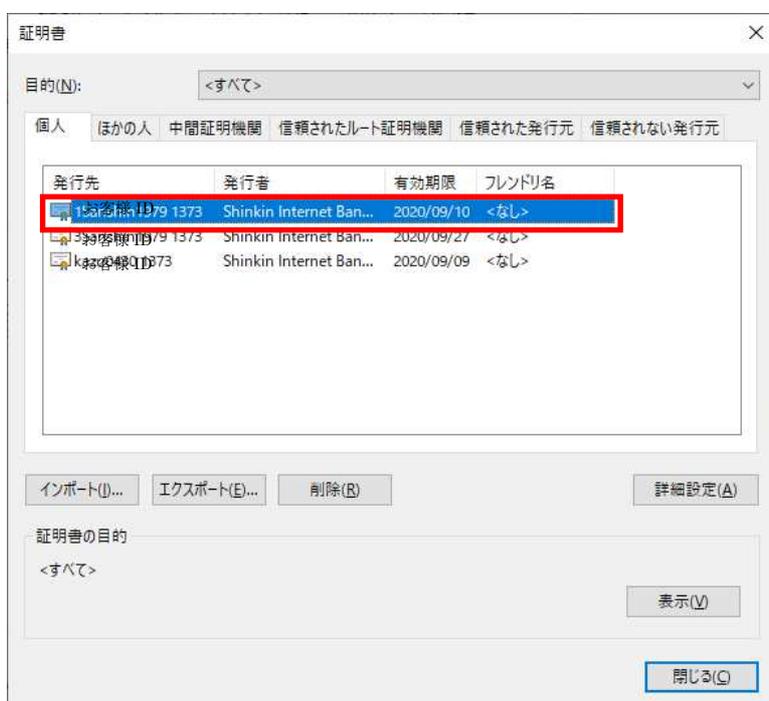
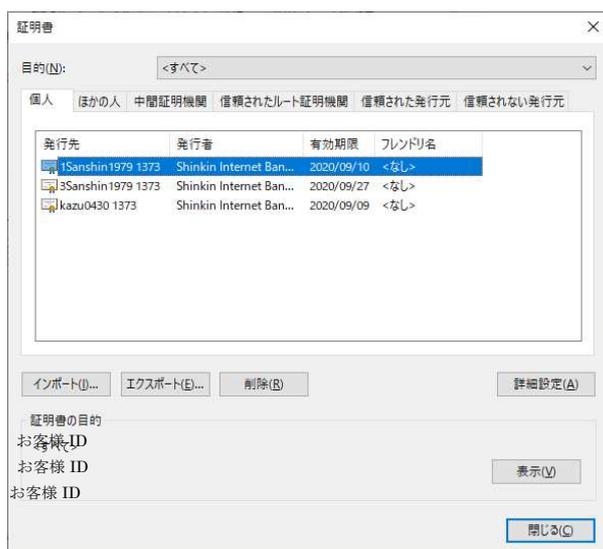


⑥ 端末の設定によっては警告が表示される為、「OK」や「許可」を押下する。



⑦ 「電子証明書取得完了」となれば更新完了となります。

以上で更新作業は完了ですが、続けて更新前の旧電子証明書を削除します。



★新しい電子証明書を誤って削除した場合は、電子証明書の更新を再度やり直してください。

⑨Microsoft Edge 画面右上の「…」→「設定」  
→画面左側「プライバシー、検索、サービス」を選択し、「証明書の管理」を押下してください。

⑩「証明書」画面で発行先、発行者、有効期限を確認します。

WEB-FBで利用する電子証明書は、

- 発行先：「お客様ID+4桁の数字（当金融機関コード）」
- 発行者：「Shinkin Internet Banking Intermediate CA」

となっています。

有効期限を確認し、更新前の電子証明書を削除します。

有効期限が古い日付のものが更新前の電子証明書です。

⑪有効期限が古い証明書を選択し、「削除(R)」を押下します。

⑫「はい(Y)」ボタンをクリックします。

以上で電子証明書の更新操作は完了です。

取得した電子証明書を使って、ログインができることを確認してください。

⇒「4. 電子証明書方式によるログイン」

### POINT

★電子証明書の有効期限は、発行してから1年としているため、有効期限切れが迫った場合に、お客様に更新のご案内を行います。

<通知方法>

#### ・Eメール通知

有効期限切れ30日前、10日前にお客様が登録されているメールアドレスに通知します。

#### ・画面表示

有効期限切れ30日前より、ログイン後に表示される「重要なお知らせ」画面に有効期限を通知します。

## 8. 電子証明書を再発行するには

故障によるパソコンの入替や誤って電子証明書を削除してしまった等で電子証明書の利用ができなくなった場合は、電子証明書の再発行処理を行う必要があります。電子証明書を再発行する手順は次の通りです。

なお、本処理での電子証明書の再発行は、承認者・一般者（パブリックID）の電子証明書に対してのみ可能です。

管理者（マスターID）の電子証明書の再発行は当金庫へのお申込が必要です。



- ①メニューから「管理機能」→「IDメンテナンス」を選択します。
- ②利用者一覧から電子証明書を再発行する利用者を選択し、「編集」を押下してください。



- ③電子証明書欄の「再発行する」を選択して、「登録」ボタンを押下してください。

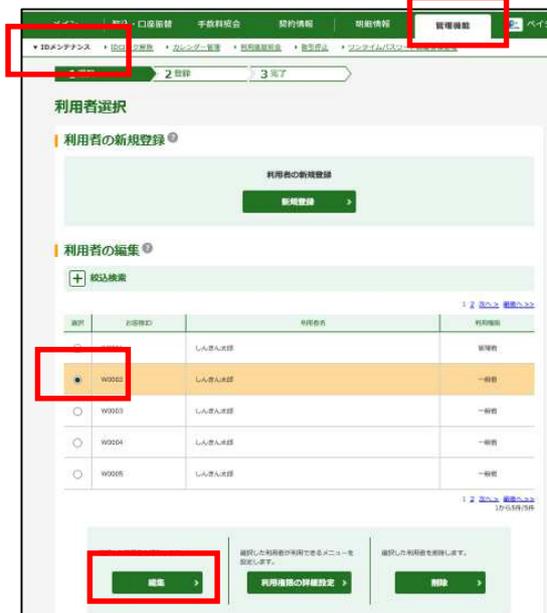
以上で、再発行の操作は完了です。再発行した場合は、一般者・承認者の方に電子証明書を取得してもらってください。

## 9. 電子証明書を失効するには

承認者・一般者（パブリックID）の電子証明書の利用を停止したい場合は、証明書の失効処理を行います。

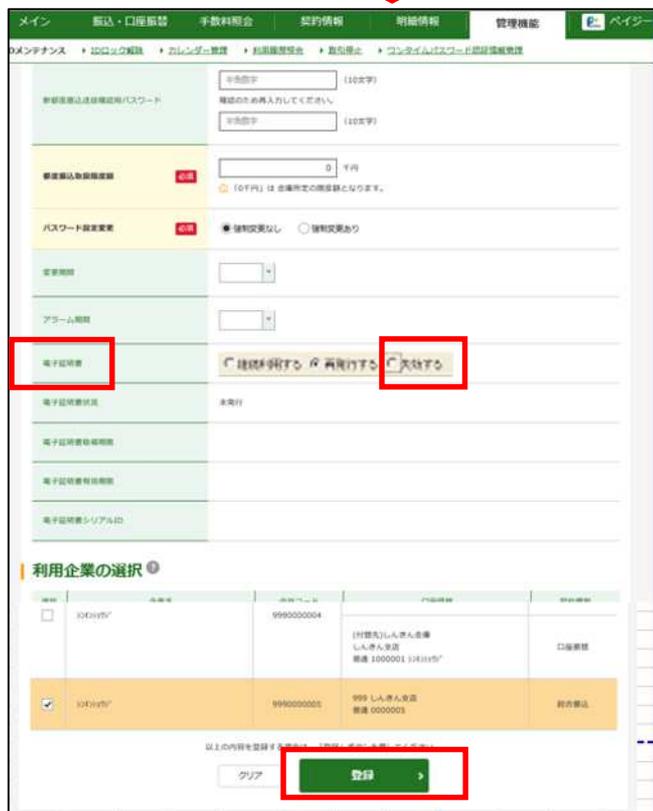
失効処理を行った電子証明書は利用不可となり、該当電子証明書を利用したログインはできなくなります。

なお、管理者（マスターID）の電子証明書の失効は、当金庫へのお申込が必要です。



①メニューから「管理機能」－「IDメンテナンス」を選択します。

②利用者一覧から電子証明書を失効する利用者を選択し、「編集」を押下します。



③電子証明書欄の「失効する」を選択して、「登録」ボタンを押下してください。

以上で、失効の操作は完了です。失効した電子証明書でのログインはできなくなります。

## 10. エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
電子証明書ログインのボタンからログインを行ってください。	電子証明書を取得されているお客様が、「ID/パスワード方式」でログインを行った場合に出力します。 「電子証明書ログイン」ボタンより、ログインを行ってください。
ログイン方式が変更になりました。電子証明書を取得したのち、ログインしてください。	管理者IDの方が、すでに電子証明書を取得済状態で、承認者・一般者IDの方が「ID/パスワード方式」でログインを行った場合に出力します。 承認者・一般者IDの電子証明書を取得したのち、「電子証明書ログイン」ボタンより、ログインを行ってください。
管理者が電子証明書を取得しなかったため、ログインできません。ログインするには管理者が電子証明書を取得する必要があります。	管理者IDの電子証明書が、取得期限切れ状態の場合、承認者・一般者IDの方が電子証明書でのログインを行ったときに出力します。 管理者IDの電子証明書を取得後、再度電子証明書でのログインを行ってください。
お客様の電子証明書は取得期限内に取得されなかったため無効になりました。電子証明書の登録を管理者へ申請して下さい。	承認者・一般者IDの電子証明書が取得期限切れの状態、取得処理を行った場合に出力します。 管理者に再度電子証明書の発行依頼後、取得処理を行ってください。
お客様の電子証明書は取得期限内に取得されなかったため無効になりました。電子証明書の登録を信用金庫へ申請して下さい。	管理者IDの電子証明書が取得期限切れの状態、取得処理を行った場合に出力します。 信用金庫に再度電子証明書の発行依頼後、取得処理を行ってください。
証明書がすでに失効されています。	該当IDの電子証明書が失効されている場合に出力します。 失効されている場合、電子証明書でのログインは行えません。 御社の管理者にお問い合わせください。
証明書の認証に失敗しました。 正しい証明書が選択されていない可能性があります。 ・証明書をお持ちの場合は、ブラウザをすべて終了してから再度操作してください。 ・証明書を選択された場合は、証明書の有効期限をご確認ください。	無効な証明書（失効済み・有効期限切れ）を選択した場合に出力します。 該当IDの電子証明書の状態（失効済みまたは有効期限切れになっていないか）を確認してください。また、違う電子証明書を使用して再ログインを行う場合は、一度ブラウザをすべて終了させてから、ログインを行ってください。

### 1 3. 電子証明書 Q & A

- Q.** 使用しているパソコンが壊れた場合はどうしたら良いですか？
- A.** パソコンの修理、ブラウザまたはOSの再インストールを行った場合は、電子証明書が失われますので、再発行の手続きが必要です。(⇒P 2 3 参照)
- Q.** 1人の利用者が複数のパソコンで利用したい場合はどうしたら良いですか？
- A.** パソコン1台につき1ID・1枚の電子証明書の発行となりますので、複数のパソコンで利用したい場合は、パソコン台数分の利用者ID登録および電子証明書の取得を行ってください。
- Q.** 電子証明書がインストールされたパソコンを紛失した場合、どうしたら良いですか？
- A.** 電子証明書の失効手続きを行ってください。失効処理を行った電子証明書は利用不可となり、該当電子証明書を利用したログインを不可とします。(⇒P 2 3 参照)
- Q.** WEB-FB再契約を行った場合、取得済の電子証明書を再利用できますか？
- A.** 再利用はできませんので、新規に電子証明書の発行を行ってください。
- Q.** 電子証明書を誤って削除してしまった。
- A.** 電子証明書の再発行を行う必要があります。(⇒P 2 3 参照)
- Q.** 電子証明書方式とID・パスワード方式の併用は可能ですか？
- A.** 併用は不可です。
- Q.** 電子証明書の有効期限はありますか？
- A.** 企業が電子証明書を取得した日から1年間が有効期間です。期限経過した電子証明書は利用不可となりログインが行えなくなりますので、有効期限前に更新を行ってください。(⇒P 2 0 参照)
- Q.** 電子証明書の更新はいつまでに行えば良いですか？
- A.** 電子証明書の更新は有効期限30日前から有効期限までに行ってください。(⇒P 2 0 参照)  
(更新の操作は有効期限日から90日以内まで可能です。)
- Q.** IDを削除した場合、電子証明書はどうなりますか？
- A.** IDの削除と同時に自動的にIDに対応する電子証明書の失効を行います。
- Q.** 管理者IDが電子証明書を取得した場合、承認者・一般者IDはどうなりますか？
- A.** 管理者IDが電子証明書を取得した時点で、承認者・一般者IDはID・パスワード方式でのログインができなくなります。

**Q.** 電子証明書の有効期限が迫った場合、更新を促す案内はありますか？

**A.** あります。通知方法はメール通知およびログイン後の画面表示にて行います。

メール通知では、有効期限切れ30日前、10日前に登録されているメールアドレス宛に通知し、画面表示では、有効期限切れ30日前より、ログイン後の画面にて通知します。(⇒P 20 参照)

**Q.** 電子証明書更新後、古い電子証明書が残っているがどうしたら良いですか？

**A.** 電子証明書を更新しても古い電子証明書は自動的に削除されないため、不要な電子証明書は削除してください。(⇒P 22 参照)

**Q.** まだ電子証明書を取得していません。電子証明書の取得期限はありますか？

**A.** あります。取得期限は発行から80日間です。(⇒P 6 参照)

**Q.** 電子証明書取得期間中はID・パスワード方式でのログインは可能ですか？

**A.** 可能です。ただし、電子証明書取得後は電子証明書のみでのログインとなります。

**Q.** 取得期間内に電子証明書を取得しなかった場合は、どうなりますか？

**A.** ID・パスワード方式でのログインが不可となりますので、電子証明書を再発行する必要があります。(⇒P 19 参照)

**Q.** 無効な電子証明書を選択した際、エラーメッセージ画面が表示された。どうしたら良いですか？

**A.** 一度ブラウザをすべて終了させてから再度ログインを行ってください。ブラウザを終了せずに再ログインを行った場合、同様のエラーメッセージが表示されます。

なお、本人と異なるユーザIDまたは電子証明書にてログインした場合も同様となります。

**Q.** 電子証明書の取得、更新ができません。

**A.** 以下をご確認いただいた後に改めて取得、更新を行ってください。

①画面上部に「このサイトには、次のActiveXコントロールが必要な可能性があります。～」とメッセージが表示された場合は、そのメッセージをクリックし「ActiveXコントロールのインストール」を行ってください。

②「インターネットオプション」→「全般」タブの「閲覧の履歴」の「削除」をクリックします。「閲覧の履歴の削除」の画面で「インターネット一時ファイル」のみにチェックをして、「削除」をクリックした後、ブラウザを閉じて再度立ち上げてください。